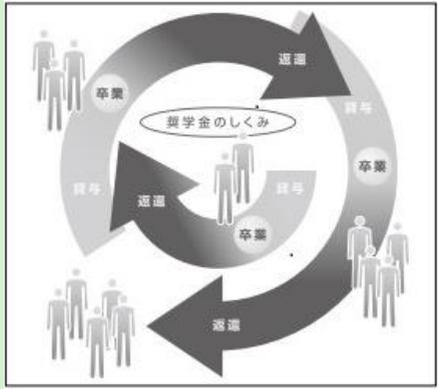


日本学生支援機構奨学金の貸与終了に伴う手続きについて



今後、貸与奨学金の返還が始まります。

みなさんからの返還金は、後輩の奨学金として活用されますので、最後まで責任を持って返還しましょう！

なお返還中の手続き、返還が難しくなった時の救済制度等、「返還のてびき」に詳細が記載されています。「返還のてびき」は返還完了まで大切に保管し、内容をよく確認しておきましょう！

手続きは大学の奨学金窓口で受け付けますが、来学できない場合は郵送でのやり取りも受け付けます。奨学金窓口までご相談ください。

【配布物の確認】

★ 貸与奨学金返還確認票

- ・印字内容を確認してください。訂正がある場合は、奨学金窓口まで申し出てください。
- ・人的保証の方は、連帯保証人・保証人にも印字内容を確認してもらってください。

★ 返還のてびき【ダイジェスト版】

- ・「返還のてびき(全体版)」は日本学生支援機構のHPより各自ダウンロードしてください。⇒

★ 口座振替(リレー口座)加入申込書



2021年度版



【返還に関する手続き①(全員) リレー口座の登録】

一枚目の様式2(金融機関)は金融機関より振込に送付してください。

全員・全項目ご記入をお祈りいたします。

二枚目以降訂正印不要

リレー口座の登録とは・・・

奨学金の返還は、口座引き落としにて行います。その引落とし口座を登録いただく重要な手続きとなりますので、期日までに必ず行ってください！

返還開始は、卒業(あるいは辞退)後、7ヶ月目の27日です。その後、毎月27日(休業の場合は翌営業日)が引落日となります。

- ① 返還のてびき【ダイジェスト版】のP.2を参照し記入する。
- ② 金融機関の窓口へ提出し、3枚目の(預・貯金者控)を持ち帰る。
- ③ (預・貯金者控)をコピーし、大学の奨学金窓口へ指定の期日までに提出する。
・コピーは白黒でA4サイズとしてください。

- 引落とし口座をゆうちょ銀行にする場合は上枠・その他金融機関にする場合は下枠に記入してください。
- 卒業後、変更も可能です。給与振込先の金融機関にすると、残高不足の心配がなく安心です。
- 口座名義は父母などでも可能ですが、返還の義務は奨学生本人にあります。

- 下段には、奨学生番号・生年月日・氏名・学籍番号を記入してください。
- 併用(第一種および第二種)貸与の方は、いずれかの奨学生番号を記入してください。
- 現時点で勤務先が決まっている(内定含む)場合は、勤務先名も記入してください。決まっていない場合は空欄のままです。



【返還に関する手続き②(全員) 【返還編】理解度テストの実施】



bingo!CMS 理解度テスト

あなたがどれくらいbingo!CMSを知っているか3択クイズで診断しましょう。

*必須

「BinGoシーエムエス」の正しい表記は？*

BinGo!CMS
 bingo!CMS
 BinGo!cms

「マルチコンテンツ」で分割できるカラム数は最大何個まで？*

8個
 10個
 12個



【返還編】確認テストとは・・・

返還に関する重要項目について、理解しているかどうかを確認するテストです。

動画や返還時説明資料、返還のてびきを確認したうえで、必ず大学指定の期日までに受けてください。

重要項目を理解できない場合は、奨学金窓口までお問合せください。

奨学金の返還について十分な理解を深めたうえで、返還を開始し、返還が滞ることなく、完済できるよう応援しています！



【返還に関する手続き③(希望者のみ ただし既に辞退している方は手続きできません)】

※ 以下の2つの手続きは、大学が指定した期日までに行ってください。期日を過ぎると変更が出来なくなります。

★ 第一種奨学生で返還方式を変更したい方

返還方式には「定額返還方式」と「所得連動返還方式」があります。

「定額返還方式」: 毎月の返済額が一定の返還方式

「所得連動返還方式」: 所得に応じて毎月の返還額が決まる返還方式

変更希望者は奨学金窓口に申し出てください。詳細の説明と所定の書式をお渡しします。

★ 第二種奨学生で利率の算定方式を変更したい方

利率の算定方式には「利率固定方式」と「利率見直し方式」があります。

「利率固定方式」: 貸与終了時に決定した利率が返還完了まで適用される算定方式

「利率見直し方式」: 貸与終了時に決定した利率を、おおむね5年ごとに見直す算定方式

変更希望者は奨学金窓口に申し出てください。詳細の説明と所定の書式をお渡しします。



スカラネット・パーソナルへようこそ (スカラネットPS)

スカラネット・パーソナルを活用すると

- 転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- 繰上返還の申請ができます。
- 在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の作成・印刷ができます。

平成31年4月より新たに追加された機能

- 最低返還月額申請（所得連動返還方式選択者）ができます。
- 現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

利用規約の同意画面が正しく表示されない場合には、ブラウザの更新ボタンを押して最新の画面を表示するか、またはインターネット一時ファイルの削除を実行してください（インターネット一時ファイルの削除手順についてはコチラ）。



ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。
(ユーザID・パスワードを忘れた方も下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。)

ログイン・新規登録

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

利用規約

ReseMom

【奨学金返還に関する制度】

★ 在学猶予届

奨学金の辞退後や貸与終了後に、引続き在学する場合または、進学する場合に「在学猶予願」をスカラネット・パーソナルから提出することで、在学期間中は返還期限を先延ばしにできる制度です。

★ 繰上返還

貸与終了後、全額または一部を繰り上げて返還できる制度です。
スカラネット・パーソナルから申請が可能です。なお、繰り上げた分に対して、機関保証の方は保証料、第二種奨学金の方は利息が一部免除されます。

★ 返還が困難になった場合の救済制度

奨学生本人が経済困難、失業、疾病、災害等の事情により返還が困難になった場合、様々な救済制度が利用できます！ぜひ知っておきましょう！

- ① 減額返還 当初の返済月額を1/2または1/3に減額し、適応機関に応じた分の返還期間を延ばして返還する制度
- ② 返還期限猶予 一定期間(通算10年まで)、返還を先送りにすることができる制度
- ③ 返還免除 奨学生本人が死亡、精神もしくは身体障害により労働能力を失った時に、全部または一部の返還が免除される制度
大学院生で第一種奨学金を利用していた方で、特に優れた業績をのこされた場合、全部または一部の返還が免除される制度



【お問合せ先】

日本学生支援機構のホームページ



日本学生支援機構 奨学金相談センター
TEL:0570-666-301

大学の奨学金窓口

福井県立大学 就職・生活支援課 奨学金窓口
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
TEL:0776-61-6000 E-Mail:life@fpu.ac.jp

奨学金相談に関するQ&Aサイト



奨学金の貸与・給付・返還に関するご質問を入力することで、AIにより自動で回答を行うシステム(チャットボット)です。

